

愛媛県産業技術研究所 紙産業技術センター

－ ペーパースラッジ排出削減と高付加価値素材開発プロジェクト －

令和8年度第2回ペーパースラッジ（PS）活用研究会開催のご案内

「ペーパースラッジ排出削減と高付加価値素材開発プロジェクト」に関連して、ペーパースラッジ（PS）の削減・利活用に関連する講演・勉強会の場として、PS活用研究会を開催します。PS排出削減技術・PS利用素材開発・PS再利用技術などに興味のある方、今後PSの利活用をお考えの方は、奮ってご参加ください。

1. 開催日時： 令和8年11月13日（金）13:30～15:30
2. 開催場所： 愛媛県産業技術研究所 紙産業技術センター 研究交流棟2階 研修室
（四国中央市妻鳥町乙127）

3. 対象： PSの削減・利活用に興味のある企業の技術者等

4. 参加費： 無料

5. 定員： 30名

6. 内容

受付 (13:00～13:30)

1) 開会あいさつ・プロジェクトの概要説明 (13:30～13:35)

2) 基調講演① (13:35～14:30)

「同志社大学構造工学研究室におけるグリーンコンポジット開発研究の経緯と成果・展望」

講師：同志社大学 理工学部機械系学科 構造工学研究室 教授 大窪 和也 氏

同志社大学構造工学研究室において、これまでの竹繊維、ジュート繊維、微細セルロース繊維などを
使ったグリーンコンポジットの開発研究の経緯と、その力学特性の評価研究の結果などを紹介し、研究成
果の概要と問題点、展望、現在の取り組み事項などを紹介する。併せて、学会に所属する同分野の研究
者の活動動向なども紹介する。

3) 基調講演② (14:30～15:25)

「汚泥資源の燃料化技術の動向と燃料評価の概要」

講師：株式会社イージーエス 経営企画室 技術開発チーム 近藤 治郎 氏

カーボンニュートラルの実現に向け、工場や都市から排出される汚泥資源のエネルギー利用に注目が集
まっている。本講演では、各種汚泥資源の特徴と乾燥や炭化といった燃料化技術について概説し、燃料
化における評価方法について各種試算および評価ポイントについて考察する。さらに、調製燃料の需要家
における利用方法およびペーパースラッジの活用可能性についても言及する。

4) 意見交換等 (15:25～15:30)

参加申込票

	会社・機関名	氏 名	連絡先 (電話番号、メールアドレス等)
1			
2			
3			
4			
5			

11月6日(金)締切

申込先： 紙産業技術センター

FAX 0896-58-2145

e-mail kami-cnt@pref.ehime.lg.jp

お問合せ先：紙産業技術センター 高橋主任研究員

TEL 0896-58-2144